

株式会社 東ソー分析センター主催

# 先進材料と NMR分析

参加費用

**無料**

定員80名  
先着順

第12回「分析技術セミナー」のご案内

時・場所

2018年 6月13日【水】 13:00~18:30 (受付12:30より)

東京国際フォーラム ホール D5 (Dブロック5F)

13:00  
▼  
13:10

## I: 開会の挨拶

13:10  
▼  
15:20

## II: 講演

### 「高磁場 NMRによる材料解析」

(株)東ソー分析センター 大林 信明

弊社では 2018年度に高磁場NMR(700MHz)の導入を予定している。高分子や有機・無機材料などの様々な解析事例により、高磁場NMRで何ができ、何が分かるのかを紹介する。

### 「高分子データベース(PoLyInfo)とNMRデータ」

物質・材料研究機構 桑島 功 先生

PoLyInfoは、高分子を利用する新材料の開発や材料設計などを支援するため、論文から基本情報を収集し、一般公開しているDBである。PoLyInfoの現状と拡充を進めているNMRデータベースについて紹介する。

### 「NMRによる構造解析を利用する大型糖鎖の精密化学合成」

大阪大学教授 梶原 康宏 先生

我々は生体試料から得た糖鎖を原料に、三分枝、ポリラクトサミン構造をもつ糖鎖を10工程以内で化学合成する方法を確立した。本発表では、我々が開発した測定法も合わせた糖鎖の構造解析、そして糖鎖合成への応用について述べる。

## コーヒーブレイク

15:50  
▼  
17:55

### 「LIB正極材料と固体電解質のNMR」

京都大学特定准教授 村上 美和 先生

高性能電池の開発には、電極/電解質材料の構造や伝導する(リチウム)イオンの状態の評価が欠かせない。本講演では、複雑な系でも目的とする核種のみを観測することができる固体NMRの特性を生かした、電池材料の研究について紹介する。

### 「有機ELデバイス解析とNMR」

京都大学教授 梶 弘典 先生

現在、我々は、有機ELの高特性化を進めるとともに、計算機を用いた基礎研究を行っている。加えて、NMRを用いた有機EL関連の解析も進めている。今回、最近特に注目されている動的核偏極(DNP)-NMRを含め、我々の取り組みに関する現状を紹介する。

17:55  
▼  
18:00

## III: 閉会の挨拶

18:00  
▼  
18:30

## IV: 講師を囲む交流会

**開催日** 2018年6月13日(水) 13:00～18:30  
(受付開始 12:30)

**会場** 東京国際フォーラム ホールD5  
所在地：東京都千代田区丸の内3丁目5-1 TEL：03-5221-9000

**参加費用** 無料

**定員** 80名(先着申込順)

**申込期限** 2018年6月5日(火)  
(定員になり次第、お断りすることもございます)



**お申し込み方法** 下記の参加申込書にご記入の上、FAXもしくは電子メールでお申し込みください。

<お申し込み先> (株)東ソー分析センター 営業企画部

担当者 林 (TEL：03-6435-4321)

※ご質問などお気軽にご連絡ください。

FAX番号：03-6435-4320

E-mail：eigyoutosoh@tosoh-arc.co.jp

## 第12回分析技術セミナー参加申込書

下記項目をご記入ください。チェックボックスには、 チェックマークのご記入をお願いします。

|      |         |     |  |
|------|---------|-----|--|
| 氏名   | フリガナ    |     |  |
|      |         |     |  |
| 勤務先名 |         |     | 所属部署   |
|      |         |     |  |
| ご連絡先 | (〒 - )  |     | 都道 区市<br>府県 町村   |
|      |         |     | <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> その他 |
|      | 電話番号    | - - | FAX番号 - -  |
|      | メールアドレス | @   |  |

※ご記入頂いた個人情報は、今回のセミナーのご連絡や、今後の弊社開催のセミナーのご案内にのみ使用いたします。